

会員・市民、有識者等、皆様の声をお聴かせください。

- * 会員、市民、有識者などの皆様との対話を核として、関係機関との合意形成を大切にしながら、活動を進めております。会員・市民・有識者の皆さまからのご意見をお待ちしております。
- ・ ホームページ(財団江戸城)のお問合せコーナーからも、送信できます。
- ・ Gメールアドレス zaidanedojo@gmail.com から送信できます。
- ・ Eメールアドレスをご登録いただいた場合には、セミナー情報・ニュース等をご案内致します！よろしければ、お名前(フリガナ)ご記載のメールを、当会Gメールアドレスまでお送りください。
- ・ ご住所や連絡先の変更、休会等、速やかにご連絡を戴きますようお願いいたします。また、手続上の不行き届きがありましたら、ご容赦戴きますようお願いいたします。ご一報戴ければ幸いです。

事務局からのご案内

- ・ **2023年度会員資格継続(会費納付)を戴きますよう、お願い申し上げます。**
当会は、企業の運用益を財源とする財団法人とは異なり、何のバックもない、会の事業や運動にご賛同戴いたみな様の会費と寄付により、徹底した非営利活動を行う財団法人です。
愈々、出来るだけ早い段階での「公益認定取得」及び「江戸城全体整備計画の策定」を目指しております。何卒、ご入会、ご寄付を賜りますようお願い申し上げます。
- ・ **現在、会の名称変更を検討しております。**定款の改定及び登記、関係機関等に対して周知徹底の期間数か月を想定しておりますので、現在の名称と並行して書類等が出回ると存じます。登記完了後に速やかにホームページに掲載させて戴きます。ご理解を賜りますようお願い申し上げます。
- ・ **現在のNPO法人「江戸城天守を再建する会」は天守単体の復元を目指す活動をしております。**当会の「江戸城全体整備構想の事業や運動論」とは異なります。ご留意頂きますようお願い申し上げます。

【編集後記】

- (Y) 2024年とはどんな年になりますでしょうか?! 江戸城発の明るいニュースを発信しましょう!!
- (I) リーフレット「よみがえれ 江戸城」は、如何でしょうか? 何度も修正が入り!!!
- (N) 会員のみならず、住所変更のご連絡はお忘れなきようお願いいたします。
- (H) 久々の特別企画です。これまでの運動に込めた熱い思いはシンプルな絵や文字の結晶となりました。関係者のご尽力により素晴らしい画像のご承認を戴くこともでき、スタッフのMさん、Iさん、Nさん、みなさまそれぞれの編集スキル大いに貢献です。有難う。

お問い合わせ先

一般財団法人 江戸東京歴史文化ルネッサンス
〒102-0075 東京都千代田区三番町1-16 Eメール: zaidanedojo@gmail.com
ホームページ <https://zaidan-edojo.or.jp/> FAX :03-3977-3510
※現在、新型コロナウイルス対策やデジタル化の推進のため、テレワークを中心に活動しております。ご用の際はEメールもしくは郵便にてご連絡頂ければ幸いです。

近未来の世界遺産を目指す 江戸城・城下町ルネッサンス

2023年11月14日
第17号

- ご案内
- ・ 理事長ごあいさつ「よみがえれ 江戸城」
 - ・ 特別企画-1 江戸城と本丸御殿
 - ・ 特別企画-2 江戸東京歴史文化回廊
 - ・ その他 会費納付・寄付金募金のお願い
リーフレット「よみがえれ 江戸城」



近未来の世界遺産を目指す - よみがえれ 江戸城 -

「公益認定の取得」及び「江戸城全体整備計画の策定」を目指す

日頃より、ご支援・ご協力を戴き、誠に有難く篤く御礼申し上げます。

当会は2017年、財団設立以来、旧江戸城及びその城下町の歴史的文化遺産の価値を活かしたまちづくりについて調査研究し、その成果や今日的意義を普及・啓発、提言を行い、我が国の文化・芸術の振興に並びに歴史文化資源を活かした観光まちづくりの形成に寄与することを目的として活動を推進して参りました。

2021年には「VISION 2032」を策定し中核である江戸東京の歴史文化資源を活かした観光まちづくりについて、東京都並びに千代田区等8区及び関連行政等に対する提言をして参りましたが、引続き進めて参ります。

特に、東京都が策定する「1. 大綱」の速やかな策定により、江戸城史跡という地域(千代田区等8区)が策定する「2. 文化財保存活用地域活用計画への支援」、同時に、江戸の文化圏に関わる有形無形の文化財の保存・活用計画については、「3. 特化した取り組み方針及び支援策の策定」を、明示・公開すべきであり、それにより、東京都は、各区などの取組が速やかに推進されるように、して戴きたい、との提言となっております。

又、文化庁に対しては、東京都への働きかけを速やかに、進めて戴きたいと提言をしているところでございます。

一方、特に、上記の三課題に関する行政の現状を踏まえて、当会のこれまでの懸案事項であり、重要課題である「江戸城全体整備計画の策定」に向けて、一歩、踏み出すことと致しました。厳しい環境下にありますが、皆様のご支援ご協力を戴きつつ、人・モノ・資金等の体制整備を進める所存でございます。

史跡の国宝であり、特別史跡における江戸城の再生は、世界的評価に資する「江戸城全体整備計画の策定」が必須となり、第一級の研究者による学術・調査研究活動が大前提となります。

同時に、江戸城に関わる文化芸術及び観光振興を公益目的事業として明確化する為にもできるだけ早い段階で、「公益認定の取得」が肝要となります。

これにより、寄付優遇税制も得て多くの個人、篤志家、法人の皆様にご入会やご寄付を募り、調査研究費用に充當させて戴く所存でございます

どうか、皆様のご参加とご支援ご協力を賜りますよう、改めて、お願い申し上げます。

2023年(令和5年)11月14日
理事長 小竹 直隆